

第32回火山噴火予知連絡会 議 事 録

日 時 : 昭和59年10月19日(金) 14時~17時

場 所 : 気象庁第1会議室

出席者 : 委 員 : 下鶴, 横山, 高木, 行武, 渡部, 青木, 久保寺, 加茂, 太田, 小坂, 別所*
(科技厅), 定道, 重藤, 曾屋* (地質調), 水野, 佐藤, 高橋, 河村,
山川, 市川* (気象研), 原田。

注) *印: 委員の代理出席, ()内は所属

オブザーバー : 鉢嶺 (国土庁), 吉川, 湯本 (文部省), 熊谷 (防災セ), 吉田, 内田, 中
村, 秋山, 小宮 (気象庁), 沢田 (気象研), 大地 (地磁気観)。

庶 務 : 金沢, 横内, 永福, 山本, 岩下, 宇平。

〔議事に先だち, 新委員の紹介(山川委員)〕

国土庁防災局震災対策課長 清水一郎 から 定道成美

議 事

1. 第31回連絡会議事録(案)は一部字句修正のうえ承認された。
2. 最近の火山活動

2.1 桜 島

金沢(気象庁): 活動経過

加茂委員: 最近の火山活動, 7月21日15時02分の爆発に伴う噴石分布, 鹿児島県西方沖の
群発地震等。

原田委員: 地磁気観測結果について

2.2 阿蘇山

金沢(気象庁): 活動経過

原田委員: 地磁気観測結果について

久保寺委員: 最近の火山活動状況と火山性地震について

太田委員: 阿蘇火山, 栃ノ木温泉の炭酸ガス濃度と火山活動との関連について

2.3 伊豆大島

金沢(気象庁): 最近の地震活動状況

秋山(気象庁): 大島の歪変化とステップ状変化等について

渡部委員: 水準測量および三原山火口周辺の熱的調査

行武委員: 三原山火口周辺の見かけ比抵抗変化および地磁気観測について

高橋委員: 地震活動等について

曾屋(地質調): 1984年9月における伊豆大島のドライティルトについて

2.4 十勝岳

金沢（気象庁）：火山性地震の発生回数の推移。62-I 火口の噴気および地中温度等の経過

2.5 草津白根山

金沢（気象庁）：火山性地震および微動の推移

渡部委員：辺長測量，地震観測等について

小坂委員：湯釜の水温，主な溶存成分の変化および東側の3河川の水質変化について

大地（地磁気観）：VLFによる見かけ比抵抗観測結果について

2.6 三宅島

金沢（気象庁）：活動経過

曾屋（地質調）：阿古地区，パイプ孔および温度観測井による温度測定とその経日変化について

2.7 雲仙岳

金沢（気象庁）：群発地震の活動経過

太田委員：1984年8月6日島原半島に発生した地震に関する概報

2.8 北海道の火山

横山委員：(1) 1977～1982年活動後の有珠火山観測の問題点

(2) 樽前火山観測の問題点

2.9 蔵王山

高木委員：1984年7月の地震観測等について

2.10 焼岳

青木委員：水準測量と辺長測量について

2.11 その他

金沢（気象庁）：昭和59年長野県西部地震（震度分布，余震発生回数の推移，余震の震央分布等）

曾屋（地質調）：長野県西部地震に伴うデブリアバランシュ（崩壊時刻，崩壊の位置，崩壊規模等の目撃者による模様）

荒牧*（東大震研）：長野県西部地震に伴う御岳山山腹の崩壊と粉体流

高橋委員：硫黄島における'82年12月～'84年6月間に発生した火山性地震の推移と震源分布

佐藤委員：南硫黄島周辺海底火山の最近の活動および熱赤外放射温度計等による南方諸島，南西諸島の火山活動調査

国土庁*：1. 噴火災害対策の総点検

2. 火山噴火災害時における防災対策システム調査について

金沢（気象庁）：新潟焼山の機動観測について

注）*印：報告資料の紹介のみ。

3. 協議事項

3.1 次回連絡会開催日

昭和60年2月10日前後のうち，いずれかを追って決める。

4. そ の 他

配布図書

主要活火山の集中総合観測報告（有珠山第2回，樽前山第1回）	横山委員
阿蘇火山の集中総合観測（第2回）報告（1981年8～12月）	久保寺委員
国立防災科学技術センター研究速報第62号，第63号	
火山専用空中赤外映像装置の開発研究（第1報），（第2報）	高橋委員
九州地域火山機動観測実施報告第4号	
（口永良部島）（昭和58年7月～8月）	山川委員

〔 17：00～17：30 記者会見 気象庁記者室 〕